

日ASEAN交通分野における環境行動計画(案)の概要

目的

●日本とASEANが協力して交通分野における環境対策を実施

基本理念

ASEAN地域において低炭素・低公害交通システムの実現

持続可能な社会・経済の発展に向けた交通と環境に対する政策と計画的な取り組みを目指す

戦略

環境対策の視点

- 中長期的な視点、知見・経験の共有と協働、技術・人材の交流
- コ・ベネフィット・アプローチ
- 各国の現状と課題に応じた適切な取り組み
- 国際機関や運輸事業者との連携、多様な資金の活用など

国別実施計画

- ASEAN各国の自主的な判断により作成

計画期間

- 2010年～2014年の5年間

具体的取り組み

- 交通分野における環境政策策定・制度整備等
- 交通分野における環境に関する情報の共通化・共有化
- 自動車燃費基準の整備等の単体対策
- 公共交通機関の整備・利用促進など

取り組みの実施方法(支援方法)

- 研修・セミナー・専門家派遣による人材の育成・制度整備支援
- ベストプラクティス、マニュアル等の整備・活用
- パリロットプロジェクトによる施策の本格導入前の効果把握など

スケジュール

- 2009年：本行動計画の承認
・具体的活動の実施、評価、見直し